

主に関係する 領域・教科	自立活動	氏名：坂下 真奈美
教材・教具名	① プラバンおもちゃ ②けんこう観察ボード	
ねらい	① 指先で音や感覚を楽しむ ②係活動をする	

教材教具の説明（写真等を使ってわかりやすく記述）



光をかざして色の変化、音を楽しめるように、3色のプラバン。まるリングでつないである



マジックテープで取り外しができる。

制作のポイント	使用材料・部品
<p>（箇条書きで記入）</p> <p>① 口に入れる事もある為、円形の形にして、破損しないよう強度の品にした。(0.3ミリ)・振って簡単に音が出るよう、プラバン同士をまるリングで繋げた。色の変化を楽しめるように着色した。</p> <p>② 外したカードが、友だちに見えるように両面にイラストをつけた。</p>	<p>① プラバン</p> <p>・まるリング</p> <p>② マジックテープ</p> <p>けんこうカード</p> <p>ボード</p>

実践	<p>（使い方、工夫など、活用場面を写真等でわかりやすく説明 箇条書きで記入）</p> <p>（裏面使用も可）</p> <p>① ・物をつまんで振る感覚遊びを好む様子から、口にかんだプラバンを両手で触れながら音の変化を楽しむ様になった。</p> <p>・時折、光にかざして色の変化を見つめる事もできるようになった。</p> <p>② ・西田先生が紹介した教材をアレンジして朝の会の係ボードとして使用。1枚外す毎に教師が次を貼る事で、自分で外し4枚の健康観察係ができるようになった。最近では、ボードを見ると、自分の席に座る場面も見られるようになった。</p>
	<p>（箇条書きで記入）</p> <p>① 場面や気分の切り替え時に、プラバンを提示する事で自分から持って落ち着いたり次の活動に移る事ができるようになった。</p> <p>・目に付きやすい所に置いておくと、自分で取りに行き感覚遊びを楽しむ事ができるようになった。</p>
効果・改善点等	